

平成30年6月吉日

会員各位

一般社団法人 千葉県臨床工学技士会
会長 渋谷 泰史

一般社団法人 千葉県臨床工学技士会 平成30年度定例総会開催のご案内

拝啓

初夏の候、会員の皆様方には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より当技士会活動に、ご理解とご協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。

昨年度は例年の事業に加え、新規事業としてネットワーク委員会の主導により、千葉市のきぼ一るにおいて臨床工学技士体験フェアを開催し、小中高生や親御さんなど約380名に参加していただき盛会裏に終えることができました。また県内の他職種医療団体との交流も図り、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与し、より公益性の高い事業に取り組み臨床工学技士の認知度向上、啓発に重きをおいて活動してまいりました。おかげさまで平成29年度の事業も終え、無事に総会を開催する運びとなりました。これもひとえに会員の皆様のご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。

さて、平成30年度一般社団法人 千葉県臨床工学技士会総会は下記により開催いたします。総会では、事業報告ならびに収支決算・監査報告、事業計画などの審議・承認事項を予定しています。ご多用の折とは存じますが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

敬具

- 記 -

開催日時： 平成30年6月24日(日曜日) 12:30～14:40

開催場所： フクダ電子南関東販売株式会社本社

〒260-0026 千葉県千葉市中央区千葉港5-33 ☎(043)241-3111(代)



- * 当日出席される方は、同封の資料をご持参ください。
- * 同封の出欠及び委任状に署名押印の上、**6月20日必着**で事務局にご返送ください。
- * 緊急動議のある方は、**6月13日まで**に書面にて事務局まで提出をお願いいたします。
- * 千葉県臨床工学技士会 事務局 〒260-0027 千葉市中央区新田町 2-3
(医)緑栄会 三愛記念病院 技術部内 伊橋 TEL:043-246-2271 FAX:043-248-6807 E-mail:XLW04532@nifty.ne.jp

平成 30 年度 一般社団法人 千葉県臨床工学技士会定例総会

12:00～ 受付開始

12:30～13:30 講演会

医療機関において安心・安全に電波を利用するために
～トラブル事例から見た課題・対策について～

講師: 東京大学医学部附属病院 企画情報運営部・講師
パブリック・リレーションセンター・企画経営部
副センター長/副部長 新 秀直 先生

13:30～13:40 休憩

13:40～14:40 定例総会

総会式次第

1. 開会の挨拶
2. 議長団選出
3. 資格審査報告、成立宣言
4. 平成 29 年度活動報告
5. 平成 29 年度会計報告及び会計監査報告
6. 平成 30 年度事業計画案
7. 平成 30 年度予算案
8. 定款変更の件
9. 名誉会員の推薦の件
10. その他、動議
11. 議長団解任
12. 閉会の挨拶

一般社団法人 千葉県臨床工学技士会 平成 29 年度活動報告 I 理事会
平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

開催日	会議名、会場	議案報告(要約)	出席人数
平成 29 年 4 月 11 日	第 1 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	新旧理事監事顔合わせ 役員、委員会の決定 学術委員会 第 21 回研究発表会報告 機器研修委員 総会時のメンテナンス講習会について 医療安全委員会 総会時の医療安全セミナーについて	出席 25 名
5 月 9 日	第 2 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	災害対策委員会 関東臨床工学会災害時情報伝達訓練について ネットワーク委員会 Y ボード活動報告ポスター、キッズセミナー等について 定例総会について 関東臨床工学会千葉について	出席 24 名
6 月 12 日	第 3 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	災害対策委員会 日臨工災害情報コーディネーター会議、千葉県庁訪問について 医療安全委員会 医療安全大会参加について 編集委員会 技士会新聞コラム、技士会パンフレットについて 事務局 定例総会詳細について	出席 21 名
7 月 11 日	第 4 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	学術委員会 勉強会企画 健康推進委員会 各市健康フェア、キッズ体験コーナーについて ネットワーク委員会 会員親睦会、いのちのエンジニア体験フェアについて	出席 22 名
8 月 8 日	第 5 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	学術委員会 勉強会詳細について 医療安全委員会 看護協会医療安全標語応募について 災害対策委員会 千葉県災害時情報伝達訓練について	出席 22 名
9 月 12 日	第 6 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	機器研修委員会 循環器関連セミナー、血液浄化セミナーについて 健康推進委員会 各市健康フェア参加詳細について 調査広報委員会 関東臨床工学会ポスター、県技士会パンフレット作製について 会長より JHAT の HP リンク、BPA セッション審査員推薦、他職種関係団体懇親会の件	出席 22 名
10 月 10 日	第 7 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	機器研修委員会 循環器関連セミナー、血液浄化セミナー参加登録状況 健康推進委員会 各市健康フェア参加詳細について ネットワーク委員会 いのちのエンジニア体験フェアポスター作製について ホームページ委員会 各セミナー入力フォーム、演題募集入力フォームについて 会長より 医療関係法規遵守注意喚起文について	出席 21 名
11 月 7 日	第 8 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	機器研修委員会 血液浄化セミナー実績報告、循環器セミナー詳細取り決め 健康推進委員会 各市健康フェア参加実績報告 選挙対策係 関臨協議会報告、日臨工代議員選挙について その他 関東臨床工学会趣意書について	出席 17 名
12 月 12 日	第 9 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	学術委員会 研究発表会演題登録状況、講演、ランチョンセミナーについて 機器研修委員会 循環器セミナー実績報告 ネットワーク委員会 いのちのエンジニア体験フェア、ムーミン列車の旅について 会長より 関東総合通信局後援、千葉県医療団体連携の会、看護の日イベント後援、千葉県臨床検査 技師会法人化 30 周年、千葉県医療推進協議会について その他 関東臨床工学会について	出席 22 名
平成 30 年 1 月 9 日	第 10 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	健康推進委員会 各市健康フェア収支報告 機器研修委員会 人工呼吸セミナー登録状況について 災害対策委員会 CLDMAT 養成研修、千葉県透析医会への活動報告について ネットワーク委員会 いのちのエンジニア体験フェア詳細取り決め 渉外委員会 看護協会医療安全委員会会議報告	出席 23 名
2 月 13 日	第 11 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	学術委員会 研究発表会詳細取り決め ネットワーク委員会 いのちのエンジニア体験フェア実績報告 調査広報委員会 技士業務属性についてのアンケート企画 その他 関東臨床工学会ポスター、演題募集、宿泊施設について	出席 22 名
3 月 13 日	第 12 回理事会 (千葉東病院 2 階会議室)	学術委員会 研究発表会実績報告 災害対策委員会 千葉県透析医会総会参加報告 ホームページ委員会 HP 掲載内容、演題募集入力方法について その他 関東臨床工学会進捗状況	出席 20 名

一般社団法人 千葉県臨床工学技士会 平成 29 年度活動報告Ⅱ
その他の会議、活動

月 日	会議、行事名、会場	出席者
平成 29 年		
5 月 19 日	平成 29 年第 2 回関東臨床工学技士協議会会議 ホテルクラウンパレス青森	渋谷、三浦、松金、内野、配野、伊橋
5 月 20, 21 日	全国臨床工学技士会代表者会議 ワラッセ 青森 第 27 回日本臨床工学会 リンクステーション青森 ホテル青森	渋谷、三浦、松金、内野、伊橋
5 月 21 日	平成 28 年度日本臨床工学技士会総会	渋谷、内野、松金、伊橋、三浦、武田、配野、石丸、大宮、小澤、岡澤
6 月 25 日	一般社団法人千葉県臨床工学技士会 平成 29 年度定例総会	出席者総数名(出席 66 名、委任 281 名)
7 月 10 日	健やか未来都市ちばプラン推進協議会 総会 講演会 千葉市総合保健医療センター	伊橋
8 月 6 日	平成 29 年第 3 回関東臨床工学技士協議会会議 虎ノ門病院 8 階会議室	渋谷、内野、石丸、配野
8 月 21 日	健やか未来都市ちばプラン推進協議会 健康づくり大会打合せ 千葉市総合保健医療センター	伊橋
11 月 4 日	平成 29 年第 4 回関東臨床工学技士協議会会議 ウエスタ川越 活動室 1	渋谷、松金、内野、三浦、石丸、配野、伊橋
11 月 5 日	第 8 回関東臨床工学会、総会 ウエスタ川越 関東 Y・ボード ハチドリ会議 ウエスタ川越	千葉県理事 芳森、小澤、関根
12 月 2 日	千葉県医療団体連携の会意見交換会 三井ガーデンホテル千葉	渋谷、内野、松金、三浦、堀、伊橋
平成 30 年		
2 月 4 日	平成 30 年第 1 回関東臨床工学技士協議会会議 虎ノ門病院 8 階会議室	渋谷、松金、内野、三浦、石丸、配野、伊橋
2 月 10 日	千葉県臨床検査技師会 法人化 30 周年記念式典参加 三井ガーデンホテル千葉	渋谷
3 月 9 日	千葉県透析医会定例総会出席 災害時情報伝達訓練の活動報告 ホテルグリーンタワー幕張	渋谷、石丸
3 月 26 日	千葉県医療整備課、疾病対策課と災害対策について意見交換 千葉県庁	渋谷、石丸
3 月 31 日	関東甲信越 Y・ボード ハチドリネットワーク会議 日本臨床工学技士会事務局	芳森、関根

平成 29 年度活動報告Ⅲ 各委員会

学術委員会

委員長:配野 治

- 平成 29 年 9 月 3 日 第 26 回勉強会を開催
 - 統計の基礎
「臨床研究に必要な統計の基礎」
みはま病院 ME 部上席部長 内野 順司 先生
 - データ収集と統計解析
「臨床研究での統計解析 実践編」
みはま病院 ME 部上席部長 内野 順司 先生
 - 論文を読み解く
「論から証拠 ～エビデンス時代の論文の選び方・読み方・考え方」
東京ベイ浦安市川医療センター 腎臓・内分泌・糖尿病内科 医長 伊藤 慎介 先生
- 平成 30 年 3 月 4 日 第 22 回千葉県臨床工学技士会研究発表会を開催
 - 一般演題 30 演題
 - ランチョンセミナー 「大切な VA をまもっているのは透析室にいるみなさんです」
みはま成田クリニック 院長 村上 康一 先生
 - ワークショップ 「働きながら進学を目指す」
「日常業務×大学院の両立」
東京ベイ浦安市川医療センター 臨床工学室 長嶋 耕平 先生
「臨床業務と併行した大学院通学の経験」
医療法人社団明生会 東葉クリニック佐原 臨床工学部 高橋 貞信 先生
「仕事と進学を両立するためには」
玄々堂君津病院 臨床工学科 高橋 初 先生

機器研修委員会

委員長:川口 琢也

- 平成 29 年 10 月 29 日 第 47 回機器研修会主催 『血液浄化セミナー』開催
 - 座学 『PAD(末梢動脈疾患)スクリーニング検査の実際』
講師:玄々堂君津病院 川上崇志先生
 - 透析患者特有の PAD 病態の実情
 - SPP 自動解析アルゴリズムの理解と応用
 - 実習 『皮膚還流圧測定装置 PAD4000 の点検を学ぶ』
講師:(株)カネカ カスタマーセンター
 - メーカー推奨定期点検の実習
 - 実習 『SPP 測定の実習』
 - 測定困難な症例を擬似的に作り出し、検査を体験。
 - SPP グラフから正確な SPP を判別する練習。
- 平成 29 年 12 月 10 日 第 48 回機器研修会主催『循環器セミナー』開催
第 1 部 プログラマーハンズオン
各社のプログラマーとシミュレーターを用いてハンズオン形式で受講
協力企業 日本メドトロニック株式会社 アボットメディカル株式会社
バイオトロニックジャパン株式会社 日本ライフライン株式会社

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社 日本光電東関東株式会社

第2部 豚の心臓解剖ハンズオン

豚の心臓を実際に解剖し、冠動脈や心臓の構造を理解。ペースメーカーリード留置や、アブレーションカテーテルでの心筋焼灼体験を実施

3. 平成30年2月25日『第7回人工呼吸セミナー』
 - 1)「集中治療でのリハビリテーション」
亀田総合病院 リハビリテーション室 鶴澤 吉宏 先生
 - 2)「ABCDEバンドル 早期回復に向けて」
東京大学医学部附属病院 看護部 南條 裕子 先生
 - 3)「ランチョンセミナー」～酸素療法について～
アトムメディカル株式会社 営業推進室 池上 徹 先生
 - 4)「肺保護戦略におけるモニタリング ～経肺圧を中心に～」
杏林大学医学部附属病院 臨床工学室 高橋 由典 先生
 - 5)「初めての肺保護換気」
済生会横浜市東部病院 集中治療科 高橋 宏行 先生

医療安全委員会

委員長:山口 裕伸

1. 講演会
平成29年6月25日(日)
『医療機器安全管理…臨床工学業務 基本の「き」』
医療機器センター 医療機器産業研究所 調査研究室 上級研究員 青木 郁香 先生
2. 医療安全情報
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで下記件数の医療安全情報を技士会ホームページにUP。
回収情報 クラスⅠ:7件 クラスⅡ:153件 クラスⅢ:6件
医療機器の安全性関連情報 : 19件
3. 第13回医療安全大会参加
平成29年11月12日(日)
「臨床工学技士による機器の正しい取扱い方法の説明と体験」として、輸液ポンプ使用時の取扱方法についてブースを出展。
同時に、簡易マニュアルをホームページ上にも公開し、閲覧・ダウンロードできるよう案内。

健康推進委員会

委員長:岡澤 勝巳

各自治体(千葉市・君津市・浦安市・銚子市)で開催される健康フェアに千葉県臨床工学技士会として参加し、県民の健康推進に寄与するため、血管年齢測定、体組成測定、ストレスチェックや家庭の血圧計の動作・精度チェックを行った(表1)。

(表1)平成 29 年度の各地の実績

開催地	血管年齢測定数 (人)	体組成測定数 (人)	ストレス測定数 (人)	血圧計精度チェック 実施台数(台)
千葉市	70	—	—	1
君津市	156	71	140	7
銚子市	163	—	260	12
浦安市	—	—	—	—
合計	485	214	482	81

* 浦安市は台風による悪天候のため中止

災害対策委員会

委員長:石丸 昌志

1. 災害対応

1)活動なし

2. 災害時情報伝達訓練

1)関東臨床工学技士協議会災害時情報伝達訓練

本年度から神奈川県臨床工学技士会が加わり関東1都6県全ての技士会が集結したことで、「関東臨床工学技士協議会災害時情報伝達訓練」と名称を改めた。訓練は、4月28日に県内の84施設(参加率:50.6%)が参加して行われ、茨城県から千葉県への透析要請は3施設147名で受け入れは順調に実施することができた。その中で県内の参加施設数が年々減少していることが危惧された。

2)日本透析医会と同時災害時情報伝達訓練、九都県市合同防災訓練

9月1日に実施した日本透析医会と同時災害時情報伝達訓練は、県内の113施設(参加率:71.1%)が参加して行われ過去最高の参加率になった。また、同日に行ったDMATとの九都県市合同防災訓練では、急性期血液浄化の患者1名の情報伝達がスムーズに実施できた。

今回の訓練で透析患者の受け入れ態勢で次のような問題点が発生した。透析要請は、施設単位で発生するため多くの患者受け入れが必要となる。しかし、受け入れ側は、通常の治療体制での受け入れを想定しているため、余った座席での数名程度の受け入れ情報しか入ってこないことが明らかになった。今後、災害時の受け入れ側の態勢についても検討する必要があると考えられた。

3. その他

1)6月28日に、当会の渋谷会長と千葉県健康福祉部医療整備課、主事の松岡氏と面会を行い、災害時情報ネットワークの活動と関東臨床工学技士協議会災害時情報伝達訓練の結果報告を行った。

2)7月19日、DMATとの情報交換会を日本医科大学千葉北総病院 1階 会議室で開催し、県庁で行う訓練に参加しネットワークを繋いでいくこととした。

3)3月26日に当会の渋谷会長と千葉県健康福祉部医療整備課、主事の松岡氏、主査の野理氏、疾病対策課、副課長の服部氏、副主査の吉野氏、班長の塚田氏と面会を行い、千葉県臨床工学技士会の災害対策活動の報告を行った。疾病対策課からは、平時の透析医療の情報提供の依頼があった。

4)12月6、7日と2月13、14日にCLDMAT養成研修に情報中核病院担当者6名が視察を行った。

ネットワーク委員会

委員長:芳森 亜希子

1. 平成 29 年 5 月 20 日、第 27 回 日本臨床工学会 Y ボード活動紹介(ポスター)
2. 平成 29 年 9 月 3 日、Casual BBQ 開催 (参加者:52 名)
3. 平成 30 年 1 月 14 日、いのちのエンジニア臨床工学技士体験フェア開催 (参加者:380 名)
4. 平成 30 年 2 月 18 日、ムーミン列車の旅開催 (参加者:31 名)

渉外委員会

委員長:堀 和芳

1. 千葉県看護協会事業
 - 1) 平成 29 年度 6 回(6 月～2 月)開催された千葉県看護協会医療安全委員会に出席した。
開催場所:千葉県看護会館
 - 2) 医療安全管理者養成研修会 平成 29 年 8 月 17 日(木)
開催場所:千葉県看護会館
講演者:三浦、山口
参加数:82 名
内容:「他職種から学ぶ医療安全、～医療機器に係る医療安全～」
 - 3) 看護協会主催 第 13 回医療安全大会 平成 29 年 11 月 12 日(日)
開催場所:幕張メッセ国際会議場
参加者:渋谷、三浦、山口、石丸、堀
内容:正しい輸液・シリンジポンプの取り扱いブース出展
参加数:740 名
2. 医療技術職他団体との交流
 - 1) 千葉県医療団体連携の会に出席
開催日:平成 29 年 12 月 2 日(土)
開催場所:三井ガーデンホテル千葉
参加者:渋谷、内野、三浦、伊橋、堀

調査広報委員会

委員長:佐久間 宏治

1. 千葉県臨床工学技士会のパンフレット作成
2. 第 9 回関東臨床工学会 IN 千葉のポスター作成
3. 臨床工学技士のアンケートなどによる意識調査に関しては検討中

編集委員会

委員長:大宮 正和

1. 新聞 Chiba Clinical Engineer news 第 57 号 H29 年 7 月 10 日 発行
2. 新聞 Chiba Clinical Engineer news 第 58 号 H29 年 11 月 14 日 発行
3. 新聞 Chiba Clinical Engineer news 第 59 号 H30 年 3 月 16 日 発行
4. 会誌 臨床工学 第 23 号 H29 年 7 月 10 日 発行

ホームページ委員会

委員長:小澤 賢一郎

1. 公益社団法人化に向け、情報の開示
2. 回収情報・医薬品、医療機器安全情報・厚生労働省からの通達の掲示
3. Web 上から勉強会・研究発表会・機器研修会参加申込による受付業務の軽減
4. 勉強会・研究発表会・機器研修会等開催時の会場内の風景等を掲載
5. 日本臨床工学技士会主催セミナー・講習会の案内
6. 日本臨床工学会・関東臨床工学会の参加風景等の掲載
7. 各市健康フェアへの参加風景等の掲載し公益性を高める。
8. 求人情報の掲載
9. 災害情報ネットワーク・メーリングリストの作成
10. レンタルサーバーの管理
11. 第 9 回関東臨床工学会ホームページの立上げ

法人化準備係

委員長:渋谷 泰史

平成 28 年度の活動実績に基づき公益法人申請書類を作成し、平成 30 年 3 月 20 日に公益認定申請書を千葉県知事宛に提出した。

選挙対策係

委員長:配野 治

1. 関東臨床工学技士協議会会議に出席した。(5/19, 8/6, 11/4, 2/4)
2. (公社)日本臨床工学技士会の第 5 期代議員選出方法の動向について情報を収集した。
3. プリバド Web 選挙システムの投稿手順書を作成した。

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金	3,976,068	3,494,723	481,345
未収入金	0	0	0
前払金	0	0	0
流動資産合計	3,976,068	3,494,723	481,345
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	3,976,068	3,494,723	481,345
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	66,302	63,957	2,345
流動負債合計	66,302	63,957	2,345
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	66,302	63,957	2,345
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	3,909,766	3,430,766	479,000
正味財産合計	3,909,766	3,430,766	479,000
負債及び正味財産合計	3,976,068	3,494,723	481,345

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

単位(円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	0	0	0
② 特定資産運用益	0	0	0
③ 受取入金	219,000	222,000	△ 3,000
入金収入	219,000	222,000	△ 3,000
④ 受取会費	5,134,000	5,010,000	124,000
正会員受取会費	4,394,000	4,130,000	264,000
賛助会員受取会費	740,000	880,000	△ 140,000
⑤ 事業収益	2,704,000	2,702,000	2,000
参加費収入	2,139,000	2,112,000	27,000
広告収入	565,000	590,000	△ 25,000
⑥ 受取補助金等	0	0	0
⑦ 受取負担金	0	0	0
⑧ 受取寄付金	0	0	0
⑨ 雑収益	133,710	127,583	6,127
受取利息	27	30	△ 3
雑収入	133,683	127,553	6,130
経常収益計	8,190,710	8,061,583	129,127
(2) 経常費用			
① 事業費	6,587,151	5,095,894	1,491,257
調査・広報委員会費	5,400	6,500	△ 1,100
編集委員会費	944,600	901,800	42,800
機器研修委員会費	1,092,479	1,351,149	△ 258,670
学術委員会費	1,150,215	1,134,749	15,466
医療安全委員会費	31,100	0	31,100
法人化準備係費	177,122	0	177,122
ホームページ委員会費	28,188	42,228	△ 14,040
災害対策委員会費	16,718	1,664	15,054
ネットワーク委員会費	461,277	103,262	358,015
健康推進委員会費	380,323	411,494	△ 31,171
渉外委員会費	71,666	3,248	68,418
通信運搬費	1,308,183	799,860	508,323
事務費	408,580	0	408,580
会議費	318,776	11,860	306,916
諸会費	152,040	100,000	52,040
雑費	40,484	228,080	△ 187,596
② 管理費	1,124,559	2,038,910	△ 914,351
通信運搬費	137,462	485,676	△ 348,214
事務費	102,146	590,594	△ 488,448
会議費	78,884	380,640	△ 301,756
修繕費	0	0	0
総会関連費	90,900	86,800	4,100
顧問料	695,167	475,200	219,967
租税公課	20,000	20,000	0

経常費用計	7,711,710	7,134,804	576,906
当期経常増減額	479,000	926,779	△ 447,779
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 基本財産売却益	0	0	0
② 固定資産売却益	0	0	0
③ 固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 基本財産売却損	0	0	0
② 固定資産売却損	0	0	0
③ 災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	479,000	926,779	△ 447,779
一般正味財産期首残高	3,430,766	2,503,987	926,779
一般正味財産期末残高	3,909,766	3,430,766	479,000
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	0	0	0
② 受取負担金	0	0	0
③ 受取寄付金	0	0	0
④ 固定資産受贈益	0	0	0
⑤ 基本財産評価益	0	0	0
⑥ 特定資産評価益	0	0	0
⑦ 基本財産評価損	0	0	0
⑧ 特定資産評価損	0	0	0
⑨ 一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	3,909,766	3,430,766	479,000

正味財産増減計算書内訳表

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計		その他会計		法人会計	内部取引 消去	合計
	公益事業	小計	共益事業	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0
② 特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0
③ 受取入会金	109,500	109,500	109,500	109,500	0	0	219,000
入会金収入	109,500	109,500	109,500	109,500	0	0	219,000
④ 受取会費	2,937,000	2,937,000	2,197,000	2,197,000	0	0	5,134,000
正会員受取会費	2,197,000	2,197,000	2,197,000	2,197,000	0	0	4,394,000
賛助会員受取会費	740,000	740,000	0	0	0	0	740,000
⑤ 事業収益	1,069,500	1,069,500	1,634,500	1,634,500	0	0	2,704,000
参加費収入	1,069,500	1,069,500	1,069,500	1,069,500	0	0	2,139,000
広告収入	0	0	565,000	565,000	0	0	565,000
⑥ 受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0
⑦ 受取負担金	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0
⑨ 雑収益	0	0	0	0	133,710	0	133,710
受取利息	0	0	0	0	27	0	27
雑収入	0	0	0	0	133,683	0	133,683
経常収益計	4,116,000	4,116,000	3,941,000	3,941,000	133,710	0	8,190,710
(2) 経常費用							
① 事業費	5,664,140	5,664,140	923,011	923,011	0	0	6,587,151
調査・広報委員会費	5,400	5,400	0	0	0	0	5,400
編集委員会費	944,600	944,600	0	0	0	0	944,600
機器研修委員会費	1,092,479	1,092,479	0	0	0	0	1,092,479
学術委員会費	1,150,215	1,150,215	0	0	0	0	1,150,215
医療安全委員会費	31,100	31,100	0	0	0	0	31,100
法人化準備係費	177,122	177,122	0	0	0	0	177,122
ホームページ委員会費	28,188	28,188	0	0	0	0	28,188
災害対策委員会費	16,718	16,718	0	0	0	0	16,718
ネットワーク委員会費	461,277	461,277	0	0	0	0	461,277
健康推進委員会費	380,323	380,323	0	0	0	0	380,323
渉外委員会費	71,666	71,666	0	0	0	0	71,666
通信運搬費	919,512	919,512	388,671	388,671	0	0	1,308,183
事務費	204,290	204,290	204,290	204,290	0	0	408,580
会議費	161,008	161,008	157,768	157,768	0	0	318,776
諸会費	0	0	152,040	152,040	0	0	152,040
雑費	20,242	20,242	20,242	20,242	0	0	40,484
② 管理費	0	0	0	0	1,124,559	0	1,124,559
通信運搬費	0	0	0	0	137,462	0	137,462
事務費	0	0	0	0	102,146	0	102,146
会議費	0	0	0	0	78,884	0	78,884
修繕費	0	0	0	0	0	0	0
総会関連費	0	0	0	0	90,900	0	90,900
顧問料	0	0	0	0	695,167	0	695,167

租税公課	0	0	0	0	20,000	0	20,000
経常費用計	5,664,140	5,664,140	923,011	923,011	1,124,559	0	7,711,710
当期経常増減額	△ 1,548,140	△ 1,548,140	3,017,989	3,017,989	△ 990,849	0	479,000
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
① 基本財産売却益	0	0	0	0	0	0	0
② 固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0
③ 固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
① 基本財産売却損	0	0	0	0	0	0	0
② 固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0
③ 災害損失	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	1,508,995	1,508,995	△ 1,508,995	△ 1,508,995	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 39,145	△ 39,145	1,508,994	1,508,994	△ 990,849	0	479,000
一般正味財産期首残高	△ 11,300,296	△ 11,300,296	21,064,012	21,064,012	△ 6,332,950	0	3,430,766
一般正味財産期末残高	△ 11,339,441	△ 11,339,441	22,573,006	22,573,006	△ 7,323,799	0	3,909,766
II 指定正味財産増減の部							
① 受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0
② 受取負担金	0	0	0	0	0	0	0
③ 受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0
④ 固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0
⑥ 特定資産評価益	0	0	0	0	0	0	0
⑦ 基本財産評価損	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 特定資産評価損	0	0	0	0	0	0	0
⑨ 一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高							
正味財産期末残高	△ 11,339,441	△ 11,339,441	22,573,006	22,573,006	△ 7,323,799	0	3,909,766

貸借対照表の附属明細書

会社名： 一般社団法人 千葉県臨床工学技士会

決算期： 平成 30 年 3 月 31 日

(単位:円)

勘定科目	取引の内容・相手先	期末残高	合計金額
現金及び預金	小口現金	273,081	
	千葉銀行 船橋北口支店 普通預金 No.3727126	135	
	千葉銀行 船橋北口支店 普通預金 No.3089235	3,702,852	3,976,068
未払金	新聞 56 号郵送費	66,302	66,302
	以下余白		


平成29年度 監査報告

監査報告書

一般社団法人 千葉県臨床工学技士会
会長 渋谷 泰史 殿

一般社団法人 千葉県臨床工学技士会の平成29年4月1日から平成30年3月31日までの
会計状況の監査を行った結果、適正であったことを証明します。

一般社団法人 千葉県臨床工学技士会

平成 30年 4月 18日 監事 三浦 國男 

平成 30年 4月 16日 監事 武田 稔 

平成 30 年度 委員会活動計画
自平成 30 年総会～至平成 31 年 3 月 31 日

学術委員会

学術委員長:配野 治

●活動目的

会員の研究活動を発表する場を提供し、臨床工学技士としての研究意欲増進を図る。また、呼吸・循環・代謝・医療機器における各分野の新しい技術に関し、エビデンスや論文抄読会を取り入れ学術的視点から企画を行う。更に研究発表に必要な、研究テーマ、論文活動、統計学など必要な知識の向上に努める。

●活動計画

1. 第 27 回勉強会の開催 平成 30 年 9 月 2 日(日)開催予定
研究デザインの構築や平成 30 年 4 月 1 日より施行される臨床研究法について開催予定。
2. 第 23 回千葉県研究発表会の開催 平成 31 年 3 月 17 日(日)開催予定
演題募集の啓蒙活動並びに今年度のトピックを盛り込んだ研究発表会を開催予定。

機器研修委員会

機器研修委員長:川口 琢也

●活動目的

1. 医療機器の操作・保守・点検に関する知識・技術レベルの向上を目的に、会員に対し情報提供や研修会の開催を行う。
2. 臨床工学技士の取り扱う医療機器は多種多彩であるため、研修の対象とする機器は多くの施設から広く調査を行い、会員からの要望に応える。
3. 研修は、実際に装置に触れ理解する「体験学習」形式で開催し、トラブルシューティングや緊急事態の対応訓練など、現場で役立つ知識・技能の提供に努める。
4. また臨床工学技士が在籍しない施設において、必要な技術・知識の提供を行い、医療機器の適切な運用管理ができる体制づくりの支援を行う。

●活動計画

1. 血液浄化セミナー (平成 30 年 8 月もしくは 9 月 開催予定)
2. 循環器関連セミナー (平成 30 年 10 月もしくは 11 月 開催予定)
3. 第 8 回人工呼吸セミナー (平成 31 年 2 月 17 日(日)開催予定)
・「チームで取り組む人工呼吸管理」を開催予定
3学会合同呼吸療法認定士 25 単位取得可
日本臨床工学技士会 呼吸治療専門臨床工学技士 8 単位取得可
4. ME 機器のメンテナンス・実技講習会 (平成 30 年 8 月 開催予定)
・輸液ポンプ、シリンジポンプの取り扱い・点検方法について開催を検討中
・本活動では、臨床工学技士が在籍しない施設の看護師に、参加を積極的に募る予定です。
5. 医療機器保守管理法講座
・研修会または技士会ホームページなどによる配信
上記の活動内容より、年度内に3つ以上の講習会を実施する予定。
講習会の内容によっては臨床工学技士以外の職種の参加も広く受け付ける予定。

医療安全委員会

委員長:山口 裕伸

●活動目的

安全で安心できる医療を提供するために、医療安全に関する知識を高め、安全確保や事故防止に努める。また、関連団体と連携して、医療安全情報や事故事例などを共有できる場を提供し、医療安全を推進する活動を行う。

●活動計画

1. 医療安全に関する勉強会を年1回開催する。
2. 医療安全に関する情報を多角的に収集し、ホームページや会誌にて会員に情報提供を行う。
 - ①医療安全に関して重要な情報を発信している専門機関の情報や通知を収集する。
 - ②各種メディアの医療安全に関する情報を収集する。
 - ③学術誌や専門誌に掲載された医療安全に関する研究や活動報告の情報を収集する。
3. 渉外委員会と共同して関連団体との交流を積極的に行い、医療安全に関する連携を深める。

健康推進委員会

委員長:岡澤 勝巳

●活動目的

技士会として県民の健康意識を向上させ、健康増進を図る。

●活動計画

県内(千葉市、浦安市、銚子市、君津市)で開催される健康づくりの催しに参加し、血管年齢、体液組成、ストレス等の測定と、家庭で使われている血圧計の精度チェックを実施する。

災害対策委員会

委員長:石丸 昌志

●活動目的

1. 災害時に備えて日頃から、あらゆる想定で訓練を行うと同時に、会員の方々に災害対策の必要性を伝える。
2. 千葉県を5ブロック(東葛地区、葛南地区、中央地区、東部地区、南部地区)に分けて地域に密着した防災計画を立てる。

●活動計画

1. 日本透析医会災害時情報ネットワークを活用した情報伝達訓練を年2回行う
2. 災害用メーリングリストの登録率を上げる
3. 県庁とCLDMAT本部に定期的に訪問し、関係を構築していく
4. 災害時における災害時情報伝達活動の実施

ネットワーク委員会

委員長:芳森 亜希子

●活動目的

千葉県の臨床工学技士間の情報共有や交流を深められるよう、イベントを開催し、また技士会への入会を促進し、更なる組織強化を図る。

また、臨床工学技士の知名度向上の為、一般市民や学生向けに臨床工学技士の職業紹介などを行っている。

●活動計画

1. 年2回のレクリエーションなどのイベントを開催する。
 - ・平成30年7月29日(日) BBQ 開催予定
 - ・平成31年2月 ボルダリング体験イベント開催予定
2. 千葉市科学フェスタに千葉県臨床工学技士会のブースを出展予定

渉外委員会

委員長:堀 和芳

●活動目的

『県民の健康と医療機器の安全な使用を推進する』活動として関連団体と積極的に交流を行う。外部団体との折衝・交渉・会議の場などに参加しながら連携し、その中で臨床工学技士の認知、及び啓発に努める。

●活動計画

関係各団体(日本臨床工学技士連盟、千葉県看護協会、日本慢性腎臓病対策協議会、千葉県腎臓病協議会、他職種関連団体など)と融和を図り催事などに参加しつつ、県民の安全・安心な医療環境を構築するために連携する。

1. 公益社団法人 千葉県看護協会、公益財団法人 医療機器センター、医療安全委員会、機器研修委員会と連携し、適切な医療機器の使用方法を推進する活動を行う。
2. 千葉県看護協会医療安全委員会・当会医療安全委員会と連携し、正しい医療機器取扱いの啓蒙に努める。

調査広報委員会

委員長:佐久間 宏治

●活動目的

1. 臨床工学技士に関する意識および現況を調査分析し結果を今後の技士会活動に反映させる。
2. 県民公開講座を運営し、県民へ安全で安心できる医療情報を発信する。
3. 医療機器の安全管理について安全対策委員会と共同し実態を把握する。

●活動計画

1. 労務実態および意識調査を行い以前実施した同調査と比較分析し、課題を抽出する。
2. 臨床工学技士不在施設の調査結果から技士会として活動内容を模索する。
3. 医療機器の安全対策について調査する。

編集委員会

委員長:大宮 正和

●活動目的

新聞・会誌等の発行により、各会員に技士会活動の報告や情報・連絡事項の伝達および学術的・技術的な向上の一助となる。

更に新聞発行を通して、一般の方々への臨床工学技士と医療機器への知識と理解をより深め、病気予防や健康維持・増進の一助となる。

●活動計画

新聞『Chiba Clinical Engineer News』の年3回(7月、11月、3月)の発行および、会誌『臨床工学』の年1回(7月)の発行。

ホームページ委員会

委員長:小澤賢一郎

●活動目的

1. ホームページ上に関連情報等を掲載することにより会員に情報を伝達する。
2. 一般社団法人としての技士会の活動・公益事業等をホームページ上に公開し、幅広い人々に閲覧していただき、県民への公益活動を周知する。
3. 各委員会と連携し、活動内容・予定等をホームページにて報告する。
4. 臨床工学技士の業務内容の紹介することにより、知名度を向上させ、更には免許取得希望者の増加を図る。
5. 関連団体・関連企業等のホームページとリンクし、幅広く情報が得られるようにする。
6. レンタルサーバーの管理・運営。

●活動計画

1. 関東臨床工学会ホームページの立上げ・運用
2. 日臨工からの通達や年間行事予定、プログラム等を掲載し情報を伝達するとともに参加者を募る。
3. 勉強会・研究発表会のプログラム等を掲載する事により、次回以降の参加者増加を図る。
4. 各委員会活動状況、内容等を掲示し、会員へ現況を報告。
5. 県民公開講座・健康フェア等の公益事業活動報告にて公益性を周知させる。
6. 臨床工学技士の業務内容等を掲載することにより知名度を向上させる。更に臨床工学技士免許取得希望者を増加させるための広告となり、臨床工学技士免許取得方法や、養成校の案内を掲載することにより免許取得希望者が増加を図る。
7. 関連団体・関連企業とのリンクにより幅広い情報を得られるようにする。
8. 「医療安全委員会」と連携し、行政関連情報・回収(リコール)情報等を公開し迅速な情報伝達を行う。
9. 災害対策委員会と連携し、「災害時メーリングリスト」配信希望者の拡大を図る。
10. 入会申込フォーム、会員情報変更フォームを改善し、Web上からの会員情報を更新しやすくする。
11. 勉強会、研究発表会、機器研修会等の申込フォーム改善により、事前登録が簡単できるようにする。
12. SNSを活用し、幅広く技士会活動情報を拡散させ、勉強会、研究発表会、機器研修会等参加者の増加を図る。

法人化準備係

渋谷 泰史

●活動目的

公益法人格の取得を目的とする。

●活動計画

公益認定申請の審査結果において、申請取り下げの場合は公益法人格取得について再度検討する。

選挙対策係

配野 治

●活動目的

(公社)日本臨床工学技士会の理事、代議員の役職に相応しい技士を輩出することを目的とする。

●活動計画

1. 関東臨床工学技士協議会会議に出席して意見交換を行う。(4回/年)
2. (公社)日本臨床工学技士会における選挙方式(プリバド)について会員へ周知する。

一般社団法人 千葉県臨床工学技士会			
収 支 予 算 書			
平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで			
(単位:円)			
科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	0	0	0
② 特定資産運用益	0	0	0
③ 受取入金	200,000	200,000	0
入会金収入	200,000	200,000	0
④ 受取会費	5,000,000	5,100,000	-100,000
正会員受取会費	4,400,000	4,100,000	300,000
賛助会員受取会費	600,000	1,000,000	-400,000
⑤ 事業収益	2,950,000	2,800,000	150,000
参加費収入	2,400,000	2,400,000	0
広告収入	550,000	400,000	150,000
⑥ 受取補助金等	0	0	0
⑦ 受取負担金	0	0	0
⑧ 受取寄付金	0	0	0
⑨ 雑収益	7,100	5,300	1,800
受取利息	100	300	-200
雑収入	7,000	5,000	2,000
経常収益計	8,157,100	8,105,300	53,800
(2) 経常費用			
① 事業費	6,680,000	6,480,000	200,000
調査・広報委員会費	200,000	200,000	0
編集委員会費	1,000,000	1,000,000	0
機器研修委員会費	1,300,000	1,300,000	0
学術委員会費	1,300,000	1,000,000	300,000

医療安全委員会費	150,000	150,000	0
法人化準備係費	400,000	400,000	0
ホームページ委員会費	50,000	50,000	0
災害対策委員会費	50,000	50,000	0
ネットワーク委員会費	500,000	500,000	0
健康推進委員会費	500,000	500,000	0
選挙対策係費	50,000	50,000	0
渉外委員会費	50,000	50,000	0
講習会費	0	0	0
通信運搬費	900,000	900,000	0
事務費	0	0	0
会議費	30,000	30,000	0
諸会費	150,000	100,000	50,000
雑費	50,000	200,000	-150,000
② 管理費	2,520,000	2,470,000	50,000
通信運搬費	600,000	550,000	50,000
事務費	900,000	900,000	0
会議費	450,000	450,000	0
総会関連費	100,000	100,000	0
顧問料	400,000	400,000	0
租税公課	70,000	70,000	0
経常費用計	9,200,000	8,950,000	250,000